

ポスターセッション 演題一覧

1. 過程と発生を捉えるTEA（複線径路・等至性アプローチ）—不定とともにある実存を探究する、人間科学の質的研究法

TEA (Trajectory Equifinality Approach) for Grasping Process and Generation: Qualitative Research Method of Human Science Which Inquires Existence with Uncertainty

安田裕子（立命館大学衣笠総合研究機構 専門研究員）

サトウタツヤ（立命館大学文学部 教授）

福田茉莉（立命館大学衣笠総合研究機構 専門研究員）

木戸彩恵（立命館大学立命館グローバル・イノベーション機構 専門研究員）
（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」方法論チーム）

2. 三次元表現による集団討議プロセス可視化ソリューションの可能性

Potential for a Visualization Solution of Group Discussion Processes by 3D Expression

上村晃弘（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 補助研究員）

斎藤進也（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研究員）

若林宏輔（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研究員）

山崎優子（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研究員）

サトウタツヤ（立命館大学文学部 教授）

稲葉光行（立命館大学政策科学部 教授）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」方法論チーム）

3. 高齢者の運動抑制—反応タイプと音刺激の影響—

Motor Inhibition in Elderly: Impacts of Response Type and Auditory Stimulus

土田宣明（立命館大学文学部 教授）

吉田甫（立命館大学文学部 教授）

大川一郎（筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授／立命館大学人間科学研究所 客員研究員）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」予見的支援チーム）

4. うつ予防プログラムが認知機能に与える影響

Effects of the Depression Prevention Program on Changes in Cognitive Functions

高橋伸子（立命館大学人間科学研究所 客員研究員）

石川真理子（立命館大学人間科学研究所 客員研究員）

土田宣明（立命館大学文学部 教授）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」予見的支援チーム）

5. 自閉症スペクトラム児・者の伴走的支援—10年間の治療教育プログラム開発の試み—

A Escorted Support for Children with Autism Spectrum: Trying to Develop the Program of Education and Care

荒木穂積（立命館大学大学院応用人間科学研究科 教授）

竹内謙彰（立命館大学産業社会学部 教授）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」伴走的支援チーム）

6. 大学内模擬店舗のデザインと運営・障害者の継続的支援のためのポートフォリオ作成

Designing and Managing University's Simulation Shop for Job-Training by Persons with Disabilities; Making Portfolios for Successive Support

中鹿直樹（立命館大学人間科学研究所 客員研究員／立命館大学大学院応用人間科学研究科 非常勤講師）

望月昭（立命館大学文学部 教授）

滑田明暢（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門
研究員）

尾西洋平（立命館大学大学院応用人間科学研究科 修士課程）

小島遼（立命館大学大学院応用人間科学研究科 修士課程）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」伴走的支援
チーム）

7. トランスナショナルな外国人児童学習支援ネットワークの構築に向けたア クションリサーチ：デジタルブックによるボランティアネットワーク構築の可 能性

Action Research to Build a Transnational Volunteer Support Network for
Foreign Students' Education: Possibility of Digital Book System as a Tool of
Volunteer Linkage

小澤亘（立命館大学産業社会学部 教授）

世森歩（立命館大学社会学研究科 博士課程前期課程）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」伴走的支援
チーム）

8. ドメスティック・バイオレンスと修復的司法

Domestic Violence and Restorative Justice

金成恩（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研
究員）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」修復的支援
チーム）

9. 障老病異をめぐる包摂／排除

Inclusion and/or Exclusion Involving a History of “Ars Vivendi”

渡辺克典（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授）

安部彰（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授）

堀田義太郎（東京理科大学講師／立命館大学生存学研究センター客員研究
員）

（「インクルーシブ社会に向けた支援の＜学＝実＞連環型研究」基礎研究

チーム)

10. 「被害」の語りのアーカイビング——実践と、実践のための論理

Archiving Narratives of Victims: A Logic of/for Practice

山口真紀 (立命館大学大学院先端総合学術研究科 一貫制博士課程)

(「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学＝実〉連環型研究」基礎研究チーム)

11. シュッツのレリヴァンス概念の看護研究上の活用方法論

Alfred Schutz's Concept of "Relevance" in Nursing Research: a Methodological Study

山中恵利子 (藍野大学医療保健学部 講師／立命館大学大学院社会学研究科 博士課程後期課程)

松田亮三 (立命館大学産業社会学部 教授)

(2013年度人間科学研究所萌芽的プロジェクト研究助成プログラム採択「対人援助におけるエビデンス—実践回路研究」)

12. 不妊の生物人口学的解明：パイロット調査の設計と実施

A Biodemographic Approach to Reproductive Aging

玉置えみ (立命館大学産業社会学部 助教)

小西祥子 (東京大学大学院医学系研究科 助教)

(2013年度人間科学研究所萌芽的プロジェクト研究助成プログラム採択「生物人口学に基づいた効果的な少子化対策の研究」)

13. 災害時における社会福祉労働者の生存・生活保障実践に関する研究 —宮城県の社会福祉労働者へのインタビュー調査を通して— (中間報告)

The Practice of the Welfare Worker to Support Survival and Life for Their Service User in the East Japan Great Earthquake Disaster

石倉康次 (立命館大学産業社会学部 教授)

池田さおり (立命館大学大学院社会学研究科 博士課程後期課程)

北垣智基 (立命館大学大学院社会学研究科 博士課程後期課程)

荒川亜樹 (立命館大学大学院社会学研究科 修了生)

石川由美（立命館大学大学院社会学研究科 博士課程後期課程）

（2013年度人間科学研究所萌芽的プロジェクト研究助成プログラム採択「宮城県の福祉労働者へのインタビュー調査による「利用者と職員の命をつなぐ」実践に関する研究」）

14. 情報の有機的連関による社会的支援の可能性：コミュニケーション・ツールとしてのアーカイブ

The Utility of Narrative Archives as Social Support

福田茉莉（立命館大学衣笠総合研究機構 専門研究員）

滑田明暢（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研究員）

山田早紀（立命館大学大学院文学研究科 博士課程後期課程／日本学術振興会 特別研究員）

（2013年度人間科学研究所萌芽的プロジェクト研究助成プログラム採択「情報の有機的連関による社会的支援の可能性：コミュニケーション・ツールとしてのアーカイブ」）